

ヒメバイカモ

Ranunculus trichophyllus Chaix
var. *kazusensis* (Makino) Wiegleb.

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IA

選定理由 淡水の清流に生育する水生植物で、県内での生育地は極めて希。河川の汚染や河川改修などにより、絶滅の危険性は極めて高い。

県内分布 豊後水道後背地域

分布域 北海道 本州 九州(熊本・大分)
朝鮮半島

生育環境 低地の水溝や河川。

現 状 昭和30年代に「豊後水道域後背地域」の川で生育地が確認された。上流域で河川工事などもあり、年によりその消長が著しい。

ミヤマカラマツ

Thalictrum filamentosum Maxim.
var. *tenellum* (H. Boiss.) Ohwi

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由 県内では深山に生育するので、人為による被害は少ないが、個体数は極めて少なく、生育地の植生遷移の進行による環境変化で、絶滅の危険性が高い。

県内分布 九重火山群，祖母・傾山地

分布域 北海道 本州 四国 九州(大分・宮崎)
朝鮮半島 中国(東北部) ウスリー 南千島

生育環境 山地の林縁。

現 状 植生遷移の進行により、衰退した生育地がある。

備 考 国定公園指定植物 [祖母傾]

ノカラマツ

Thalictrum simplex L.
var. *brevipes* Hara

キンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内の生育地、個体数はともに少ない。草原の改変や野焼きの停止による植生遷移の進行で、絶滅の危険性が高い。

県内分布 津江山地，玖珠丘陵地・山地，九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域 本州 九州(佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 中国(東北部)

生育環境 丘陵地や低山地のやや湿った草地。

現 状 植生遷移の進行で生育環境が悪化し、消滅した生育地がある。

備 考 大陸系遺存植物。